

科目名		授業形態	担当教員名	
生命倫理学		講義	中田 勝也	
時間数（単位数）		授業回数	年次	開講時期
30 時間 （ 2 単位）		15 回	1 年次	後期
授業の目的・概要				
本講義では、生命倫理にまつわる諸問題を具体例に取りながらも、単なる知識の伝達・習得ではなく、各人が、様々な人生の局面の各瞬間に現実的に問われるであろう倫理観について考察する。またそれは、ひとりよがりの価値観ではなく、自分と他者の間においてこそ問われるものであるということを、できるかぎり他者の意見を問うという仕方の確認していく。				
授業の到達目標				
医療に携わる者として人間の尊厳を守るために、生命について考えることができる。				
授業計画				
回	内容			
1	倫理とは何か			
2	倫理とは何か			
3	健康とは何か			
4	生殖技術について			
5	生殖技術について			
6	人工妊娠中絶について			
7	人工妊娠中絶について			
8	差別と優生思想について			
9	差別と優生思想について			
10	臓器移植について			
11	臓器移植について			
12	安楽死について			
13	ターミナルケアについて			
14	人間の条件について			
15	まとめ レポート提出			
成績の評価法と基準				
種別	割合	評価基準・その他備考		
定期試験				
レポート	80%	知識の多寡ではなく、自らの問題として生命について考察しえているか。		
小テスト				
平常点	20%	課題について自分なりの考えたことを、授業において表明できているか。		
その他				
自由記載				
教科書				
書名	著者・編集者名		出版社名	
生命倫理学入門 4版	今井道夫		産業図書	
自由記載				
参考文献				
書名	著者・編集者名		出版社名	
適宜、雑誌記事、新聞記事などを活用する				
自由記載				
備考				